

「第4期品川区地域福祉計画」 構成(案)

第1章 計画策定の考え方

1. 計画の基本事項
2. 基本理念・基本方針

第2章 地域福祉を取り巻く現状と課題

1. 品川区の統計からみえる現状
2. アンケート調査等からみえる現状
3. 前期計画の成果・実績
4. 地域福祉で取り組むべき今後の重点課題

第3章 第4期に推進する施策

○ 施策の体系

1. 区民の意識をはぐくむ取組み
 - (1)相互理解の促進
 - (2)バリアフリーの促進
2. 地域の活動や参加を促進する取組み
 - (1)社会参加の促進
 - (2)地域活動の充実
 - (3)地域づくりに向けた取組の充実
3. 支援を必要とする人に適切な支援を届ける取組み
 - (1)虐待防止と権利擁護の推進
 - (2)包括的な相談支援体制の充実
 - (3)地域生活の継続に向けた支援の充実

〈横断的な施策〉 区民・地域活動・行政等による包括的な支援の充実

第4章 計画の推進体制と進行管理

1. 計画の推進体制
2. 計画の進行管理

資料編

1. 計画策定の経過
2. 品川区地域福祉計画策定委員会 委員名簿
3. 品川区地域福祉計画庁内検討会 委員名簿
4. 地域福祉に関連する法令等

第4期品川区地域福祉計画 基本理念（案）

だれかとどこかでつながる 安心を実感できるまち しながわ

基本方針1

一人ひとりの個性を認め、はぐくむ

- 地域は、多様な人と人とのつながりで作り上げられています。
- お互いの違いを認め合い、支え合う気持ちをはぐくみます。

基本方針2

地域のつながりの中で、一人ひとりに寄り添い続ける

- 孤独・孤立に悩む人をだれひとり取り残さないようにするためには、課題解決を目指すとともに、伴走*していくこと、寄り添い続けていくことが重要です。
- 行政の取組みを充実させ、日常的な区民の活動との連携を強化していくことを目指します。

* 支援者と本人とが継続的につながり関わり合うことを指す

基本方針3

多様な主体とともに地域社会を創る

- 地域には、そこに住んでいる人々をはじめ、学びに来る人々、働きに来る人々、共通の関心を持つ人々などが集まって、多様なコミュニティが形成されています。
- だれもが、多様なコミュニティのどこかに居場所を得て、生きがいを持って暮らしていける社会を目指して、地域の様々な取組みと協働していきます。

だれかとどこかでつながる 安心を実感できるまち しながわ

基本方針1

一人ひとりの個性を認め、はぐくむ

基本方針2

地域のつながりの中で、一人ひとりに寄り添い続ける

基本方針3

多様な主体とともに地域社会を創る

施策の柱	施策の方向性	施策	旧カテゴリー
区民の意識をはぐくむ取組み	(1)相互理解の促進	1)多様性を認め合う意識作り	1. (1)
		2)障害者等への配慮の深化	1. (1)
		3)募金・寄付金等の有効活用	2. (1)
	(2)バリアフリーの促進	1)情報のバリアフリーの促進	2. (5)
		2)公共施設等のUDやバリアフリーの推進	2. (5)
		3)放置自転車防止、交通安全ルールの徹底	2. (5)
		4)手話の理解促進、移動支援	2. (5)
地域の活動や参加を促進する取組み	(1)社会参加の促進	1)ボランティア活動への参加の促進	2. (3)
		2)高齢者・障害者等の社会参加の促進	2. (3)
	(2)地域活動の充実	1)サロン活動の充実	2. (2)
		2)地域の中で子どもを育てる拠点の整備	2. (2)
		3)見守り活動の充実	1. (2)(3)
		4)認知症サポーター養成の充実	1. (2)
		5)日常生活支援の充実	3. (5)
		6)災害時助け合いのしくみの充実	1. (3)
		7)個人情報の適切な活用と保護の周知	1. (3)
	(3)地域づくりに向けた取組の充実	1)地域団体等の連携支援	2. (1)
		2)地域特性等の把握、共有	3. (5)
		3)地域特性に応じたネットワークの促進	3. (5)
支援を必要とする人に適切な支援を届ける取組み	(1)虐待防止と権利擁護の推進	1)成年後見制度の利用促進・サービスの充実	3. (2)
		2)虐待防止・早期発見のしくみの連携強化	3. (2)
	(2)包括的な相談支援体制の充実	1)多機関・多職種連携体制の強化	3. (1)(4)
		2)アウトリーチ等の訪問施策の実施	3. (3)
	(3)地域生活の継続に向けた支援の充実	1)高齢者・障害者等の就業支援の充実	2. (3)3. (4)
		2)高齢者等の住まいの確保	3. (3)

〈横断的な施策〉

区民・地域活動・行政等による包括的な支援の充実

〈重層的支援体制の整備
〈孤立・孤独対策〉

第3期

施策の体系



第4期品川区地域福祉計画 施策体系(案)

区民の意識をはぐくむ取組み

施策の方向性	施策	旧カテゴリー
(1)相互理解の促進	1)多様性を認め合う意識作り 2)障害者等への配慮の深化 3)募金・寄附金等の有効活用	1.(1) 1.(1) 2.(1)
(2)バリアフリーの促進	1)情報のバリアフリーの促進 2)公共施設等のUDやバリアフリーの推進 3)放置自転車防止、交通安全ルールの徹底 4)手話の理解促進、移動支援	2.(5) 2.(5) 2.(5) 2.(5)

地域の活動や参加を促進する取組み

施策の方向性	施策	旧カテゴリー
(1)社会参加の促進	1)ボランティア活動への参加の促進 2)高齢者・障害者等の社会参加の促進	2.(3) 2.(3)
(2)地域活動の充実	1)サロン活動の充実 2)地域の中で子どもを育てる拠点の整備 3)見守り活動の充実 4)認知症サポーター養成の充実 5)日常生活支援の充実 6)災害時助け合いのしくみの充実 7)個人情報の適切な活用と保護の周知	2.(2) 1.(2)(3) 1.(2) 3.(5) 1.(3) 1.(3)
(3)地域づくりに向けた取組の充実	1)地域団体等の連携支援 2)地域特性等の把握、共有 3)地域特性に応じたネットワークの促進	2.(1) 3.(5) 3.(5)

支援を必要とする人に適切な支援を届ける取組み

施策の方向性	施策	旧カテゴリー
(1)虐待防止と権利擁護の推進	1)成年後見制度の利用促進・サービスの充実 2)虐待防止・早期発見のしくみの連携強化	3.(2) 3.(2)
(2)包括的な相談支援体制の充実	1)多機関・多職種連携体制の強化 2)アウトリーチ等の訪問施策の実施	3.(1)(4) 3.(3)
(3)地域生活の継続に向けた支援の充実	1)高齢者・障害者等の就業支援の充実 2)高齢者等の住まいの確保	2.(3)3.(4) 3.(3)

「横断的な施策」
区民・地域活動・行政等による包括的な支援の充実

重層的な支援体制の整備
孤立・孤独対策